

第1回 大河ドラマ「風林火山」をめぐって 平成18年9月19日  
講師/佐倉一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長 樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長

第2回 もっと楽しくて、元気な街づくりを 平成18年10月23日  
講師/久米 えみさん ながのクラッセ会長 樋口 敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー

第3回 スポーツによる街づくりを 平成18年11月21日  
講師/鷲沢 幸一さん アスレながの事務局長 釜賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事

第4回 写真で見る長野の街並み 平成19年1月23日  
講師/清水 隆史さん フォトグラフィアーほか 常盤 昭二さん CMディレクター

第5回 健康と美容を保つために 平成19年3月22日  
講師/虎羽里(トラバリ)ゼーラさん アーユルヴェーダ・健康セラピスト

第6回 環境と街づくり ばていお大門・TOIGOの設計に参画して 平成19年4月23日  
講師/竜野 泰一さん 株式会社エーシーエ設計 取締役副社長【一級建築士】

第7回 信濃グランセローズの挑戦 平成19年5月21日  
講師/木田 勇さん 信濃グランセローズ監督

第8回 スポーツマンシップの大切さ 平成19年8月29日  
講師/荻原 健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト

第9回 トウガラシの尽きせぬ魅力/「農」による地域活性を探る 平成19年10月24日  
講師/松島 憲一さん 信州大学大学院農学研究科 准教授

第10回 命のバトンを渡す「ピオトーブル」/長野市をピオトーブルネットワークシティに 平成19年11月14日  
講師/松岡 保正さん 国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授

第11回 簡単・おいしいオシャレ/わたしのレシピができるまで 平成20年3月26日  
講師/浜 このみさん クッキング・コーディネーター

第12回 あなたのからだは「築何年」ですか? 平成20年7月14日  
講師/角本 浩二さん バランスアドバイザー 長野県健康管理士协会会长

第13回 アメリカ生活で感じたあれこれ 一変화에對して前向きになることの大切さ~ 平成20年8月19日  
講師/針谷 友久さん 東京中小企業投資育成株式会社 主任(長野県担当)

第14回 市役所第一庁舎及び長野市民会館の在り方を考える 平成20年9月16日  
講師/水野 守也さん 長野市総務部次長 兼庶務課長

第15回 長野ハルセイロ 一優勝報告&JFL昇格への挑戦 平成20年10月29日  
講師/バドゥ・ビエイラ監督、薩川了洋コーチ、真富信宏キャプテン

第16回 農業再生とブランド化 平成20年12月3日  
講師/町田 良夫さん 社団法人長野市農業公社 常務理事

第17回 地上の家園は馬の背にあり 平成21年2月18日  
講師/中山 修さん 中山法律事務所 弁護士

第18回 循環型農業の実践 〓宇宙のリスムにあった農業で一次産業の再生を試みる〓 平成21年6月3日  
講師/塩澤 研一さん (財)いのちの森文化財団副理事長 (株)水輪ナチュラルファーム代表取締役

第19回 郷土を包む「おやき」 平成21年7月14日  
講師/小出 陽子さん (同)ふきっ子のお八起 代表 /信州おやきブランド化委員会 研究会リーダー

第20回 信州の伝統から生まれる食文化 一漬物の新しい風一 平成21年9月2日  
講師/宮城 恵美子さん (有)宮城商店専務取締役 /木の花屋

第21回 飯綱高原を、もっと住みよく、おもしろく! 平成21年11月24日  
講師/志村 雅由さん NPO法人 飯綱高原よっころし 代表理事

第22回 JFL昇格に向けて 平成22年3月17日  
講師/薩川 了洋さん AC長野ハルセイロ新監督

第23回 先人の知恵を受け継ぐ〜トチの実、雑穀、あんぽ〜 平成22年5月25日  
講師/石沢 一男さん (有)田舎工房 代表取締役

第24回 3度目でつかんだオリンピック出場 平成22年7月28日  
講師/新谷 志保美さんバンクーバーオリンピック代表 (株)竹村製作所 勤務

第25回 逃けないスケルトン〜夢と感動と勇気を〜 平成22年9月15日  
講師/越 和宏さん スケルトン 競技3大会オリンピック日本代表 (株)システックス所属

第26回 Go to J〜Jを長野に〜いよいよ地域決勝大会!〜 平成22年10月25日  
講師/鈴木 政一さん 長野ハルセイロ・アスレチッククラブ強化本部長

第27回 グランドデザインの見点で「信州の食」を考える 平成22年11月30日  
講師/千村 尚司さん 千村ブレイン代表・Vムリエ

第28回 ご利益のある町づくり 平成23年1月26日  
講師/川崎 史郎さん フリーライター・市民記者ネット代表

第29回 防災と危機管理 平成23年6月1日  
講師/安藤 長一さん 篠ノ井消防署長、緊急消防援助隊長野県隊長(第二次派遣隊)

第30回 江戸のエコロジスト 一茶 平成23年8月30日  
講師/マフノン 青眼さん 俳人・比較文学者

第31回 Waを生かしたまちづくり 長野はもっと元気になる 平成23年9月28日  
講師/井上 裕子さん 信濃毎日新聞社編集局地域活動部長・編集委員

第32回 メディアから見た長野 平成23年10月19日  
講師/田幸 淳男さん 信越放送取締役相談役

第33回 旅の楽しさと長野の魅力で世界をむすぶ 平成24年1月31日  
講師/飯室 輪絵さん 観光客向けゲストハウス「1166/パッカーズ」運営

第34回 神輿で街の元気を呼び覚ませ 平成24年2月28日  
講師/相原 哲さん ながの町神輿連合会武蔵会 会長

第35回 長野とオリンピックレガシー 平成24年3月26日  
講師/小林 亨さん 日本オリンピック委員会(JOC)勤務

第36回 すべてが一丸となって “ながのの宝もの”をJへ 平成24年4月24日  
講師/薩川 了洋さん AC長野ハルセイロ監督

第37回 信州の野鳥たち 平成24年8月31日  
講師/小宮山 義光さん 日本野鳥の会長野支部会員

第38回 見る 学ぶ 体験する 自然農法 平成24年9月27日  
講師/塩澤 研一さん 農業生産法人水輪ナチュラルファーム代表取締役/財)いのちの森文化財団 副代表理事

第39回 善光寺参道と中心市街地のWi-Fi計画 平成24年10月25日  
講師/岩田 達男さん NTT東日本 長野支店長

第40回 しなの鉄道長野以北延伸と営業戦略 平成24年12月6日  
講師/山田 隆さん しなの鉄道(株) 専務取締役

第41回 自然との共生 平成25年2月28日  
講師/藤岡 牧夫さん イラストレーター・絵本作家

第42回 花は人を育てる 平成25年4月9日  
講師/矢澤 秀成さん 園芸研究家/ながの花と緑そして人を育てる学校校長

第43回 人と組織の笑顔の創造 平成25年5月31日  
講師/近藤 京子さん カウンセラー/NPO法人「わくわく志事研究所」所長

第44回 信州の分水嶺 ～山と川と里～ 平成25年8月22日  
講師/栗田 真多男さん 写真家

第45回 長野市の魅力と不動産取引の発展性 平成25年11月20日  
講師/鶴志田 明弘さん 野村不動産アーバンネット株式会社 企業不動産部専任部長

第46回 地域におけるバイオマス活用について 平成26年1月29日  
講師/天野 良彦さん 信州大学工学部物質工学科教授

第47回 AC長野ハルセイロ 一私のチームマネジメントについて 平成26年3月3日  
講師/美濃部 直彦さん AC長野ハルセイロ監督

第48回 わたしにとつてのボランティア 平成26年4月16日  
講師/丸田 勉さん 脚本・演出家 森の家 林りん館館長

第49回 金沢の未来と長野へのエール 新幹線で結ぶ金沢と長野の絆 平成26年5月26日  
講師/浅野 邦子さん 株式会社 第一 代表取締役会長

第50回 取材を通してみた長野の魅力 ～長野をもっと元気に!～ 平成26年10月8日  
講師/平沢 幸子さん 長野朝日放送 アナウンサー

第51回 チームマネジメント 平成27年1月19日  
講師/本田 美登里さん AC長野ハルセイロ・レディース監督

第52回 本物のおもてなし ～加賀屋の経営理念とビジョン～ 平成27年3月17日  
講師/小田 興之彦さん 株式会社加賀屋 代表取締役社長

第53回 地域の元気をつくる成長企業は、ここが違う!～地方の中規模企業が成功するための法則とは?～ 平成27年7月1日  
講師/廣井 紀文さん 株式会社ディーテス 代表取締役社長

第54回 長野から宇宙へ!～ローカル企業のチャレンジ～ 平成27年8月25日  
講師/羽生田 豪太さん 株式会社羽生田鉄工所 代表取締役

第55回 食を通じて発見 知られざる長野の魅力! 平成27年10月8日  
講師/中島 麻希さん 1級フードアナリスト

第56回 摩訶不思議!長野の神社の霊感の世界 平成27年11月17日  
講師/齋藤 安彦さん 宮司

第57回 大河ドラマ「真田丸」の舞台裏 ～撮影を通して見た信州の魅力～ 平成28年4月2日  
講師/原敷 隆太郎さん NHKチーフプロデューサー

第58回 真田丸の時代を語る ～時代考証の舞台裏 平成28年7月2日  
講師/平山 優さん 歴史研究家

第59回 寺町商家の運営で気づいた “食”の力 平成28年8月30日  
講師/西村 知子さん 寺町商家運営アドバイザー

第60回 地域から社会を変えよう!行動する人の集まる港CREEKS 平成28年11月11日  
講師/広瀬 毅さん 株式会社CREEKS 広瀬建設建築設計室代表

第61回 長野ハルセイロ 一今シーズンの目指すチームづくり 平成29年3月13日  
講師/浅野 哲也さん AC長野ハルセイロ監督

第62回 輝く女性の活躍で長野県企業を更に魅力的に! 平成29年5月30日  
講師/中島 恵理さん 長野県副知事

第63回 信州は橋の都 千曲川と犀川に架かる名橋/日本一美味しい飯山のお米 平成29年7月19日  
講師/服部 秀人さん 信州・橋の日推進協議会専務理事/エコファーマー

第64回 少子高齢化時代の長野市を考える ～行政の政策現場から見えるもの～ 平成29年8月23日  
講師/平尾 勇さん 長野県観光機構エグゼクティブ・プロデューサー(前松本市商工観光部長)

第65回 長野県を元気に! メンタルヘルス(心の健康)からの大きなヒント! 平成29年9月21日  
講師/野池 裕子さん ダイアモンド・セルフ長野ファースト 代表・講師

第66回 陶芸の楽しみ 平成30年3月23日  
講師/愛甲 宏明さん 炭平コンピューターシステム株式会社 代表取締役社長

第67回 話すって難しい? 平成30年4月23日  
講師/坂橋 克明さん フリーバーソナリティー

第68回 中世善光寺如来堂東向き 平成30年7月5日  
講師/宮下 秀樹さん 株式会社守谷商會 執行役員、国立長野高専客員教授

第69回 これからの長野における大学教育 ～人生100年時代の生き方と学び方～ 平成30年8月23日  
講師/金田一 真澄さん 公立大学法人 長野県立大学 学長

第70回 広域景観から見た善光寺 ～山岳信仰と他界意識～ 平成30年9月26日  
講師/笹本 正治さん 長野県立歴史館 館長

第71回 劇場が街を変える 平成30年11月30日  
講師/山本 克也さん 長野市芸術館 総支配人

第72回 早春のマンデー・ジャズ・ナイト 平成31年3月11日  
出演/AO VIVO(アオ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ覆子・長谷川 裕晃・中田 寿寛

第73回 100年前に信州がめざしたもの ～県歌「信濃の国」に垣間見る～ 平成31年4月25日  
講師/山浦 直人さん 土木・環境しなの技術支援センター理事、長野県立歴史館客員学芸員

第74回 人生に無駄なし! 令和1年7月18日  
講師/松本 克幸さん 協栄電気興業㈱、取締役副会長

第75回 「企業経営」～SDGsと求められる企業モデル～ 令和1年9月25日  
講師/大室 悦賀さん 長野県立大学グローバルマネジメント学部教授/ソーシャル・イノベーション創出センター長

第76回 クリスマスJazz & Bossa`ナイト 令和1年12月6日  
出演/AO VIVO(アオ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ覆子・長谷川 裕晃・中田 寿寛

第77回 東御市からセンターボールに日の丸を! 令和2年1月23日  
講師/水間 源さん 東御市役所 地域おこし協力隊

第78回 新型コロナウィルスと経済を考える 令和2年10月22日  
講師/小澤 吉則さん 一般財団法人 長野経済研究所 理事・調査部長



**NUPRI**  
Nagano Urban Policy Research Institute

NPO法人  
長野都市経営研究所

〒380-0834  
長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F  
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166  
www.nupri.or.jp  
e-mail:nupri@nupri.or.jp

わいがや  
サロン

通信

Vol. 79  
2020.12



**NUPRI**  
Nagano Urban Policy Research Institute

NPO法人 長野都市経営研究所





出演：AO VIVO

新型コロナウイルスに翻弄された2020年 NUPRI「わいがやサロン」においては各種予防措置をとった上で10月に復活、12月の宵をお楽しみライブで締めくくりました。

**スタンダード・ナンバー** The Days of Wine and Roses/All of Me/ Alice in Wonderland/ Black Nile

座長挨拶が終わって間髪入れずミュージック、スタート。イントロはギター・ソロでベース、ドラムス、そしてサクソスが加わり、カルテットが奏で始めたのは「酒とバラの日々」。甘く切なく美しい選曲により、勤め先から駆け付けた参加者たちは別世界へ惹き込まれました。

ベースの中田さんがMC(進行役: master of ceremony)、「今年はコロナに始まり、コロナが続行中の大変な年となり、我々AO VIVOも今夜が昨年末NUPRIで演奏して以来の活動です。今お送りした曲は皆さんよくご存じの有名なジャズのスタンダード・ナンバーでした。続いてモスタンダード。今回はボーカルを入れてお送りします」

ステージにボーカルのおーじさんが上がったことでAO VIVOが成立。「オール オブミ」(あなたなしでは何の意味もない 私を捨てるなら、いっそ全部を持って行って...)がアップテンポで演奏されてからメンバー紹介。ついては「最近食べたスイーツを教えてください」と突然ふられた4ミュージシャン。(戸惑いつつ?)モンブランとドラ焼きを食べました「昨夜、キャンディーを」今朝、栗おこわを「昔は生クリームが好きだったけれど胃がもたれるようになって最近は和の甘味」と返答。紅1点は「いただいた薩摩芋でスイートポテトを作り、皆さ

んにお分けしました」とのこと。

ステージはカルテットに戻ります。終わってMC ジャズにはミュージカル映画の音楽がアレンジされる例も多く、今の「不思議の国のアリス」もディズニー映画(1951)同タイトルのテーマ曲。オスカー・ピーターソン、ビル・エバンスの名演が有名です。今日はベースをフューチャーしてやってみました」

続く曲は「ジャズメンが作ったスタンダードの”ブラックナイル」。作曲したウェイン・ショーター(1833~)はサクソス奏者にしてジャズ界の神様・大匠。マイルス・デイヴィスに多大な影響を与えました」のMCを聞いて、どおりでサクソスのソロメロディが印象的、かつ他楽器とのハモリが絶妙だったと思った方も多かったことでしょう。

\* The Days of Wine and Roses: ヘンリー・マンシー作曲。1962年の映画「酒とバラの日々」のテーマ曲。シリアスなストーリーを美しいストリングス・オーケストラとコーラスの原曲が切なさを誘い、アンディ・ウィリアムズも歌って大ヒットした。/ All of Me: ジェラルド・マークスとセイモア・シモンズが1931年に作曲。翌年ルイ・アームストロングらが吹き込んだレコードが大売れし、その後も世界中でさまざまなミュージシャンから愛されてきた。

**ボッサ** O Barquinho(小舟)/ どうぞこのまま

ソーシャルディスタンスを順守した会場設営 + 参加者は勿論マスク。おーじ:「前の曲、すごく盛り上がりましたね。私もノリノリになりました。それぞれソロになって格好イイと思ったら拍手してステージを盛り上げていってくださったら嬉しいですよ(了解)」

「次はボッサの曲。海の上を漂う小舟をイメージして聴いてください。」「オ・パルキーニョ」。ギターをボッサには欠かせないガットギターに持ちかえて、ボーカル(ポルトガル語)との掛け合いが始まる。バックも加わって途中何

度も転調。ボッサノバらしい洒落た一曲でした。

続いては1970年代後半に大ヒットした「どうぞこのまま」(丸山圭子作詞作曲・歌)。アンニュイなムードがボッサノバ調にピッタリしていたと記憶していますが19歳の時の作品だったとは。楽器ごとのアドリブに拍手!

\* 小舟:ボッサノバの大御所ロベルト・メネスカル(1937~)が仲間と海に出たら船が動かなくなってしまった。彼が潜ってエンジンを回してもタタタタ、タタタタと繰り返すばかりで船はどんどん流された。エンジンのスタート音にメロディをつけ、「小舟は行く、日は暮れる...」と歌にした。

**至福の宵** The Christmas Song/Candy

2020年、世界は一変しました。人との交歓が奪われた日々を過ごしていたから当夜、AO VIVOがMC シンプルに「演奏してくれたスローバラード”ザ・クリスマス・ソング」は、沁みました。

MC 欧米では恋人を甘いもので呼ぶようです。「キャンディー」は40年代に流行ったポピュラー・ソングがジャズ・スタンダード・ナンバーに。キャンディーに夢中...と歌います。(ほお、メンバー紹介時の「食べたスイーツ」は、ここに繋がれり)

\* The Christmas Song: 1944年の暑い夏、メル・トーマ(作曲家・歌手)がブ・ウェルズ(作詞)がクールなことを考えて過ごそうとして一緒に書いた曲、ナット・キング・コールによる歌唱で広く知られている。/ Candy: Mack David & Joan Whitney作詞、Alex Kramer作曲(1944)

「Jazz & Bossa」! Take the "A" Train /The Girl from Ipanema/Emoldurade/ One Note Samba

ライブも佳境、MC 皆さんご存知、ジャズを知らなくても知っている「デューク・エリントン楽団のテーマ曲”A列車で行こう」、そしてボッサノバと知らなくても知っ

ている「イパネマの娘」によって会場がノリに乗ったところで、元々はアップテンポのサンバ「エモルドゥラダ」をMC ゆったりめに「ボーカル&演奏。そしてアントニオ・カルロス・ジョビン作曲のボッサノバの大名曲”ワン ノート サンバ」へ。ジャズで始まりボッサノバで締めるという「Jazz & Bossa」ナイトのタイトルにふさわしいプログラムでした。

\* エモルドゥラダ(邦題:輝く瞳に縁どられて):イヴァン・リンス&セルソ・ヴィアフォラ作詞、イヴァン・リンス作曲(2000)。歌詞は、リオのサンバ・カーニバルに行った。本当は他のサンバ・チームが好きなんだけど、君の瞳にはずっと違うチームが映っていた。だから君の大好きなサンバ・チームのために歌った。愛しているから。

**アンコール** Happy Xmas (War Is Over)

全曲が終わってアンコール・コール! ライブやコンサートの楽しみの一つはプログラムに印字されていないアンコール曲で何が演奏されるか、でしょう。

MC 今日12月8日はジョン・レノン(ビートルズの元メンバー)の命日です(生誕80年/没後40年)ので、この曲をアンコールに選びました。聴いてください、「ハッピー クリスマス(戦争は終わった)」

\* ビートルズ解散の翌年(1971)に発表されたジョン・レノン&オノ・ヨーコの楽曲。

拍手拍手

ライブ後はAO VIVOも各テーブルで席に着き、密を避けての軽食/マスク談笑タイムに移りました。帰り道に、そして日が経っても蘇る曲の数々...生の音楽は制約と緊張を強いられる心身をときほぐすのでした。

AO VIVO(アオ ビーヴォ)  
仕事のかたわら、ボッサノバ、ジャズを中心に演奏する5人ユニット。長野市、須坂市、飯綱町在住のメンバーそれぞれがさまざまなユニット、バンドに参加。AO VIVOはポルトガル語で、意味は英語のLive。音楽シーンで使う「ライブ」でもあり、「生きる」を兼ねている。2021年春、長野市芸術館WEBフェス配信予定。  
リーダー/ギター:竹内浩一 たけうちこういち(有)フリースケール代表取締役。山極さんとボッサノバ・デュオ Two Moon を組む。  
アルトサクソ:中川雅紀 なかがわまさき 日本郵便樹傘礼郵便局 局長。「トリオK+1」で長野市芸術館WEBフェス配信中。  
ボーカル:山極「おーじ」優子 やまぎわ おーじゆうこ 長野市三本柳児童センター 児童支援員。「Two Moon」で9月に長野市芸術館ロビーコンサートに出演。Two Moonほかで長野市芸術館WEBフェス配信中。オリジナルCDも販売している。  
ベース:中田寿寛 なかたとしひろ 樹ながのアド・ビュロ 勤務  
ドラムス:長谷川裕晃 はせがわひろあき 長野市芸術館 勤務



第79回 わいがやサロン

場所 / THE SAIHOKUKAN HOTEL 長野ホテル犀北館 12月8日(火) 18:00 ~ 20:10

クリスマス「Jazz & Bossa」ナイト